



毎月第3日曜日は家庭の日 「自分たちは、愛されている!」家庭や地域でのふれあいを重ねることで、子ども達は自然と感じ取ってくれるでしょう。それは心の糧となり、青少年の「自ら伸びる力」になるはずです。 県民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。 (公財)青少年育成福井県民会議



## 青少年の健やかな成長を願い、家庭で、地域で一

お手伝い いつも楽しく

お父さん 一日一度は 話そうよ

- 食卓を囲んで 「今日ね、こんなことがあったよ。」 など身近な話題。
- 「君を初めて抱っこしたとき父さんはね…」 など少しなつかしい話。
- 「家族でできるecoってなんだろう?」 など、社会や地域、環境の話。



「話題がないから」 「忙しいから」って言わないで…。 子ども達は話したがっています。

- 楽しいね!! 家族みんなで 朝ごはん
- 家族で読書会をしよう。
- もっとふるさとを知ろう。 家族そろって福井県を探検だ!
- 少し早起きして、 季節を感じながら、みんなでウォーキング。 「おはようございます!」 近所の人にも元気にあいさつ。





家の中でも、外出しても、 家族がそろうと 楽しいね。

ありがとう 役に立ってる 小さな手

- 一人ひとりが家族の一員。 子どもの年齢などに応じて、一緒に家事をしたり 分担させたりしたいものです。
- ♪ 家庭に伝わる「知恵」や「味」を さりげなく伝えるきっかけにもなります。
- 「ここは君にまかせるよ」 「ありがとう!助かったわ!」 大人の一言が、子どもにやる気と自信を与えます。



「誰かの役に立つって 気持ちいい!」 そんな経験をさせたいですね。